

デジタルを推進する体制整備について問う

議員 本年9月1日にデジタル庁が発足した。府内のデジタル推進の進捗度についてたずねる。

議員 窓口業務に係る進捗状況は。

市長 平成17年度から職員ポータルシステムを導入し、文書管理、財務会計等、業務の効率化を図っている。また、市民サービスに係る電子決済等、職員の業務負担軽減を図るとともに、自治体DX推進計画を踏まえたデジタル技術の活用、業務効率化を進めてまいる。

市長 新型コロナウイルスワクチン接種済証明書をスマートフォンで取得できるよう検討段階である。また、今後はマイナンバーカードを活用した電子申請の種類を増やす取組を考えている。

建設部長 可能な限り検討したい。

議員 駅舎整備について進捗状況をたずねる。

市長 笠岡市都市計画マスタープランを含む各種計画に基づき、JR笠岡駅南北地区の一体化を図り、回遊性を向上させるため、令和9年度を目途に、南改札口と橋上化を見据えた南北を繋ぐ自由通路等の整備、駅の南側から国道2号線をまたぎ、笠岡港や西ノ浜までが一体となるペデストリアンデッキ等の整備事業を進めている。多様な都市機能や交通結節点機能が集積する中心拠点として、魅力あるエリアへ発展させたい。

議員 市庁舎の一部または全部を駅舎へ入れられないか。

上下水道部長 國土交通省から積極的に設置するよう通知があった。マンホールトイレといつても工事を考えてまいりたい。

議員 災害時における避難所の環境整備を図るため、マンホールトイレの整備検討についてたずねる。

政策部長 デジタル庁が発足し、「誰一人取り残さない社会を作っていく」という大臣の言葉がつた。そういうた取組について、国テナを高く張り、本市としても業者の不利益にならないよう、公平性を保つ形ができるかという点も含めて、調査してまいりたい。



讃志会

質問者

山本聰議員

所属議員

東川三郎議員

奥野泰久議員

大山盛久議員

原田てつよ議員

笠岡駅及び駅周辺の整備方針について問う

議員 駅舎整備について進捗状況をたずねる。

議員 コロナ禍において3密を防ぐための車中泊避難について、本市の考え方をたずねる。

利便性が実感できるデジタル改革について問う

が必要なため、現在上下水道部で設置場所や運営方法等、設置に向けた準備を進めている。



公明党

質問者

大本邦光議員

所属議員

齋藤一信議員



コロナ禍における避難所運営のあり方について問う

議員 コロナ禍において3密を防ぐための車中泊避難について、本市の考え方をたずねる。

デジタル改革について問う